

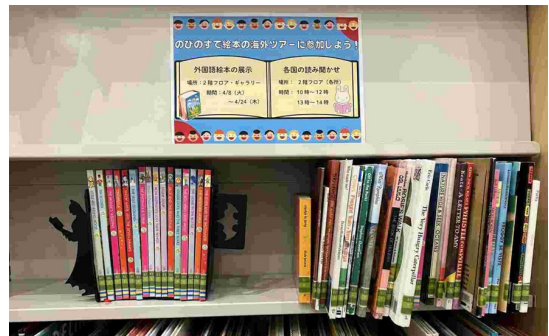
合言葉は「こんにちは！」 30ヶ国以上参加の絵本万博開催 絵本を巡る海外ツアー、衣装展示やクイズなどイベントがもりだ くさん

大阪・関西万博にちなみ、JICA、和歌山県国際交流センター協力の下開催

図書館機能を中心とする複合施設「海南nobinos」（和歌山県海南市）は、「2025海南・のびのび万博」を4月12日（土）～13日（日）の2日間にわたり開催します。テーマは“インターナショナルな海南nobinos！”。近年、和歌山県でも外国人来訪者の増加や在留外国人の増加が顕著になってきており、公共施設においても多文化共生の取り組み強化が求められています。今回、EXPO 2025 大阪・関西万博の開催に合わせ、JICA、和歌山県国際交流センター協力のもと、2階・3階フロアを全面活用し絵本の海外ツアーを中心に幅広い年代で楽しめるイベントを企画しました。

『わからない』からスタート！想像力鍛える2日間

2階・3階フロアを全面活用し、EXPO 2025 大阪・関西万博にちなんで、パビリオン出展する国を中心に様々な国の絵本を展示し、2階フロアの各所で読み聞かせを行います。絵本の海外ツアーの始まりです！今回大勢の外国人ボランティアの皆様にご協力をお願いし、読み聞かせ参加国は30ヶ国以上を予定しています。世界の絵本をその国の言語で読み聞かせしていただくため、小さなお子様から大人まで、気軽にたくさんの方の言葉に触れることが出来ます。通訳は付きませんので、「何言ってるかわからない」から始まりますが、言葉は解らなくても大丈夫。絵本に描かれている「絵」は万国共通、想像力をフルに働かせて2日間を楽しんでほしい、そんな思いを込めました。また、2階フロア全体に外国絵本の展示や国旗の飾り付けを行い、イベント目的以外で来館される利用者にも万博の雰囲気を感じていただける工夫を凝らします。



楽しい仕掛けがもりだくさん。他国の挨拶を学び、文化を知るきっかけに

ノビノスギャラリーではJICA（独立行政法人国際協力機構）協力のもと、世界の挨拶と文化を来館者の皆様楽しく学んでいただけるよう各国のタペストリーを展示します。同ブースでは、他にも顔はめパネルの設置、クイズに答えてくれた方限定の無料ガチャなど楽しいイベントをご用意しました。特に無料ガチャでは各国の挨拶が描かれたかわいい世界の缶バッジがゲット出来ます（1日先着200名）。他にも和歌山県国際交流センター（公益財団法人



本件に関するメディアからの問い合わせ先

海南nobinos 指定管理者TRC海南（担当：馬場・西岡）

〒642-0002 和歌山県海南市日方1525-6

TEL：073-483-8739 FAX：073-483-8738

E-mail：lib.trc.kainan@mail.trc.co.jp

HP：https://kainan-nobinos.jp/

人と和歌山県国際交流協会)に協力を仰ぎ、民族衣装の展示や、「せかいのぬりえ」を提供いただきました。これらたくさんの楽しい仕掛けを通じ、子どもたちが展示国に、ひいては世界に興味を持つきっかけになればと考えています。

参考

■2025海南・のびのす万博 (入場無料)

日時：2025年4月12日(土)、13日(日)

会場：海南nobinos 2階、3階

主催：海南nobinos

協力：JICA(独立行政法人国際協力機構)

和歌山県国際交流センター(公共財団法人 和歌山県国際交流協会)

■「海南nobinos」施設概要

名称：海南nobinos (カインアン ノビノス)

*「のんびりする」「のびのびできる巣」という意

所在地：和歌山県海南市日方1525番地6

Access：JR海南駅より徒歩7分

開館時間：9:00~21:30

休館日：12月29日~1月3日

運営：指定管理者 TRC海南

代表団体：株式会社図書館流通センター(本社：東京都文京区 代表取締役社長 谷一文子)

構成団体：株式会社明日香(本社：東京都文京区 代表取締役 萩野吉俗)

：大揚興業株式会社(本社：和歌山市新通2丁目 代表取締役社長 村田弘至)

施設内容：①図書館機能/蔵書冊数14万4865冊(うち絵本の冊数5万2659冊)*2023年6月末時点
②市民活動・生涯学習活動支援機能/ホール(最大254席)、多目的室×3、会議室×2、音楽練習室×1
③子育て支援機能/和歌山県内の公共図書館では初の常設有料託児室、乳幼児用の遊び場、屋外広場に隣接する保護者待機室など
④カフェ/スターバックス コーヒー 海南nobinos店(館内は全て蓋つき飲み物の利用可)
⑤広場

■来館者数関西一 “賑わう図書館”

海南nobinosは、図書館機能を核としながらも、ホール・貸館、子育て支援機能を持ち、広場のほか、スターバックスコーヒーも出店しています。図書館は、手に取れる冊数としては日本一となる5万冊の絵本を開架し、児童書、一般書、マンガなど親しみやすい図書を中心に揃えています。ぶつかっても怪我をしないクッション性の高い書架や、押し入れのような閲覧席、寝転んで本を読む読書の森や遊具など、遊びながら本に触れ、好奇心を高める工夫を随所に施しています。2020年6月1日の開館以来、図書館に来るきっかけになるようなイベントも多数開催し、年間来館者数は59.7万人と、人口10万人規模の自治体の公共図書館と比較して関西一となります(日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿2023」よ



